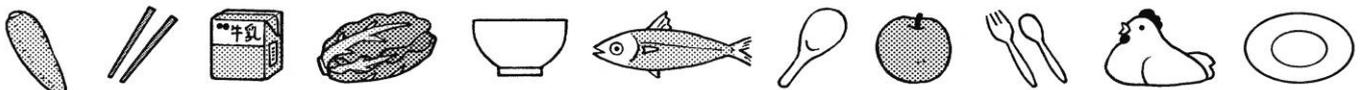


# 1月給食だより

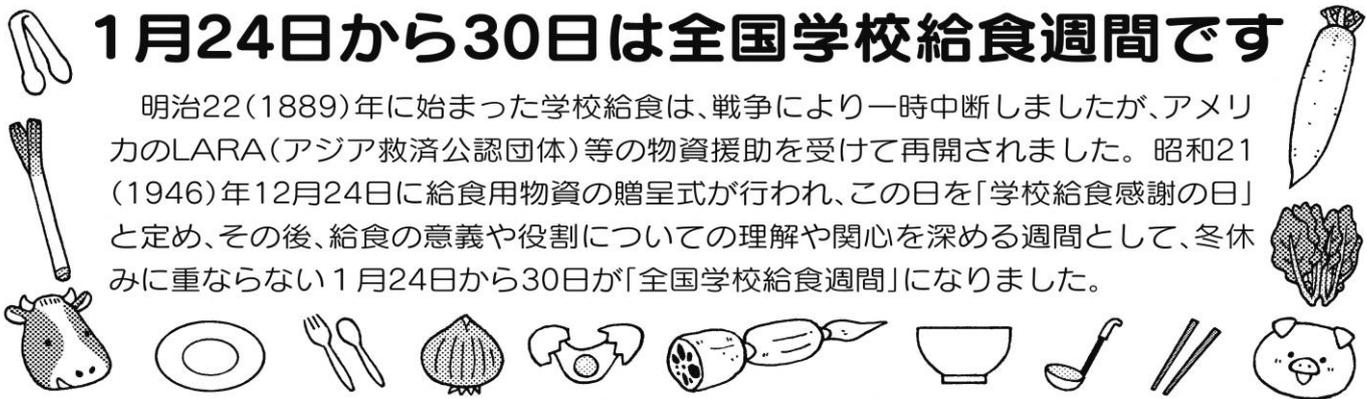
令和3年1月号  
昭島市立つつじが丘小学校  
発行 栄養士 柳

あけましておめでとうございます。新しい一年が始まりました。新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症を防ぐには、きちんと手を洗うこと、食事をしっかり食べること、ストレスや疲れをためないことが重要です。引き続き、一人一人が感染予防を徹底しましょう。1月24日から30日は全国学校給食週間です。いつも食べている学校給食の始まりや意義、役割などについて考えて、みんなで話してみましよう。



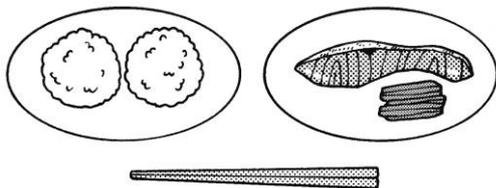
## 1月24日から30日は全国学校給食週間です

明治22(1889)年に始まった学校給食は、戦争により一時中断しましたが、アメリカのLARA(アジア救済公認団体)等の物資援助を受けて再開されました。昭和21(1946)年12月24日に給食用物資の贈呈式が行われ、この日を「学校給食感謝の日」と定め、その後、給食の意義や役割についての理解や関心を深める週間として、冬休みに重ならない1月24日から30日が「全国学校給食週間」になりました。



### 学校給食の始まり

学校給食は、明治22(1889)年、山形県の忠愛小学校で、家が貧しい子どもたちへ、無償で昼食を出したのが始まりとされています。当時の献立は塩さけ、おにぎり、漬物といわれます。それから全国各地に広まってきました。



### 給食はおいしい教材！

給食はおいしい食事での体の成長を支えるだけでなく、みなさんが栄養素の知識や望ましい食生活や食事のマナーなどを身につけたり、行事食や郷土食を通して、地域の文化や伝統を学んだりすることができる教材でもあります。

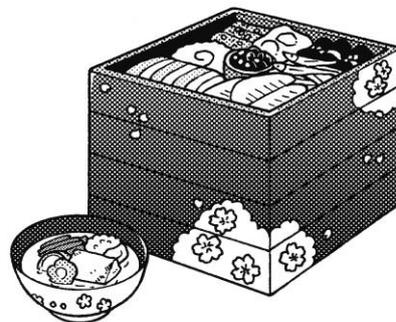


保護者の皆様へ

学校給食には子供たちの心身の健康と成長を助け、正しい食の知識や食生活を身につけさせる役割があります。家族でお話する時に、給食の思い出や好きだった献立などのことを話題にしてみてください。

# 正月の行事食 おせち料理・雑煮

正月は幸せや豊作をもたらすその年の神様を迎える年中行事として、昔から大切に祝われてきました。おせち料理には年神様をもてなして、共にいただくものとして、さまざまな意味や願いが込められています。また、雑煮には家庭や地域によってもちの形や味、材料などに違いがあります。こういった行事やお祝いの日食べる特別な料理を「行事食」といいます。



## マナーを守って楽しい食事

皆さんはできていますか？振り返ってみましょう

### 食事のマナーを守っていますか？

食事のマナーの基本

- ・食べやすいこと
- ・人に不快感を与えないこと
- ・その国の食文化や時代等にあっているもの



食事のマナーは国や地域、食文化や時代、宗教等によって大きな違いがあります。和食の場合、正しい箸使いは食事がしやすく、見た目にも美しいのできちんとした箸使いができるよう、心掛けましょう。

## 感謝して食べましょう

### 心をこめて、食事のあいさつをしていますか？

食べ物を食べるということは、動植物の命をいただくことにもつながります。その食べ物をいただくことや料理をしてくれた人に感謝の気持ちをこめて、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを忘れないようにしましょう。



令和2年度 学校給食食育展示 ～展示パネルをホームページで公開します！～

例年、全国学校給食週間に合わせて1月末に開催している「学校給食食育展示」は、国の緊急事態宣言を受けて、予定していたアキシマエンスिसでの開催を中止することといたしました。

そこで、会場で展示を予定していたパネル資料を、昭島市ホームページで公開しています。学校給食および食育の取組について紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

<掲載場所>

昭島市ホームページ（右のQRコードからもアクセスできます）

<https://www.city.akishima.lg.jp/s117/010/010/010/080/20180115153322.html>

